



ますほジュニアクワイアの2020年

2月、トヨタコミュニティコンサート in 山梨 梨響特別演奏会 オペラ「ラ・ボエーム」に、児童合唱として出演。
イタリア語に触れたり、国内外で活躍するソリストの歌声を間近で聴いたり、オペラの舞台裏を見たり、
本当に貴重な経験をさせていただきました。

そのわずか半月後、突然の全国一斉休校。

毎週のように会っていたお友達と突然会えなくなりました。
3月末に予定していた定期演奏会も開催できなくなりました。

4月は動画による宿題をやりとりし、5月からはzoomによるリモート練習に取り組みました。
全日本合唱連盟から提示された感染症拡大防止ガイドラインを参考に、関係各所からご助言いただき、
飛沫防止パーティションの設置や、練習前後の消毒、空気の入れ替えなど、
諸々の対策を整えた上で、ようやく8月からホールでの練習を再開。
例年ロビーコンサートを開催していた日程で、団員と家族限定のミニコンサートを行いました。

ずっと会えなかったお友達と、スマホやタブレットの画面越しに話をしたとき。
やっと実際に会えたとき。一緒に笑ったとき。
そしてなにより「本番」の照明を久しぶりに浴び、生の音・声に触れたとき。

当たり前だと思っていたことがどれだけ素晴らしいことだったのかということに、気づくことができました。
また、当たり前の日常こそがいちばん大切で、いちばん幸せなことなのだと心から感じるようになりました。

ホールの広い庭園での練習。
鳥たちは歌い、遠くまで広がる芝生は目にも足にも優しく、大きく育った樹々は心地よい木陰を作ってくれます。
夏から秋、そして冬へ。

この素晴らしい庭の季節の移ろいを、こんなにも感じたことは今までありませんでした。
子どもたちは柔らかな心でたくさんのもを吸収し、今だからこそその大切な時間を過ごしています。

創団から19年。たくさんの子どもたちが、ここで歌うことによって心と身体を育ててきました。
文化ホールで子どもを育てることは、この街の文化を育てることであります。
私たちは、合唱の力、音楽の力、そして、このホールの力を信じて、今ここでできることを続けていきます。

この1年の出来事が、今後のますほジュニアクワイア、そして小さな歌い手ひとりひとりの糧となることを信じて。

ますほジュニアクワイア



皆様の安全のために、ご協力をお願いいたします

- ・チケットご予約の際(もしくはご来場時)に、連絡先等のご記入をお願いする場合がございます。
(感染報告以外の目的には使用せず、4週間保管後に、適切な手段で廃棄いたします)
- ・コンサート会場内では、マスクの着用が必要です。
- ・入場時に検温を実施し、37.5℃以上の発熱が確認された場合は入場をお断りします。
- ・花束、贈り物等のお預かりはできませんのでご了承ください。